

施策	13 学校教育の充実		
事業名	学校給食推進事業	担当課	教育指導課

事業の概要

目標対象者概要	食を通じて豊かな人間関係の構築をめざし、安全・安心な給食を提供する。また、給食を食についての生きた教材とし、食に関する指導を充実するとともに、家庭と連携して児童生徒の食生活の改善に努める。 1. 児童生徒の望ましい食習慣の形成、健康増進と体力向上を図り、栄養バランスに配慮した給食の提供。 2. 安全・安心な給食を提供するための食材料の選定及び調理場・配膳室の設備維持及び衛生管理の徹底。
---------	--

指標の推移

事業の指標		単位	H28	H29	H30	H31	H32
1	給食実施回数	回	予	187	187		
			実	182			
2	献立委員会、物資購入委員会開催回数	回	予	11	11		
			実	11			
3	食中毒発生件数	件	予				
			実				

事業の評価

指標の状況	実施回数は給食運営予算の基礎的なものであり変化させていない。献立・物資委員会開催回数は、給食献立を1ヶ月単位で作成していることに対応しており変化はない。食中毒発生件数は、0であることが当然である。
総合評価	安全な給食を安定して提供するために必要な調理委託、施設管理、人員配置等を行っている。献立決定や物資（給食食材）の選定は、保護者や学校教職員を交えて決定することにより献立の改善、給食食材に対する安心感の向上に繋げている。 また、近年食中毒発生は特に社会的反響が大きく、徹底した衛生管理を維持・改善を図っている。給食センターは指定管理者制度の対象ではなく、競争入札にて低コストで契約を行っている。
今後の方向性	現状維持 給食実施日数等の給食実施の基礎的な条件の変更が必要な状況ではないと考える。設備の維持や衛生管理は、現場実態に即して対応しなければならず、機器の更新や従業員の健康管理等も必要に応じて改善する必要がある。

事業費(決算額)・財源

		H28当初予算	H28決算	H27決算	増減
事業費(決算額) (千円)		178,925	170,833	185,359	-14,526
財源内訳	一般財源 (千円)		134,233	154,659	-20,426
	国府支出金 (千円)		36,600	30,700	5,900
	地方債 (千円)		0	0	0
	その他特定財源 (千円)		0	0	0